

# 石高新聞

R 5 年  
12月20日  
発行号  
第73号

## 吉田選手がU21に(高校生で唯一)

～第10回ホッケー女子ジュニアワールドカップ～



↑U21に選ばれた20名の選手(3列目左端が吉田選手、中列右端が早助選手)※写真は公益社団法人日本ホッケー協会提供(下写真も同様)

11月29日(水)から12月10日(日)にかけてチリのサンティアゴで第10回F I H女子ジュニアワールドカップが行われた。石動高校からは吉田伶さん(34H)がU21ジュニア代表に選ばれた。また、石動高校OGの早助咲那さんも選ばれた。日本は7位決定戦でスペインと対戦し4対2で勝利し、7位となった。

### 知識と技術得た

U21に選ばれた吉田伶さんは、「他の国の選手は体が大きくしつかりしていて、体格の差を改めて感じた。今回のチリ遠征で試合を客観的に見る事ができた。また、チリで学んだ知識と技術でチームに貢献し、選抜大会に向けてさらに力を入れて練習に取り組みたい。高校最後の選抜大会は、丹生高校に勝って日本一になりたい」とチリ遠征を振り返り、選抜大会に向けて意気込んだ。

### 手応え掴んだ

最終戦で2ゴールを決めた卒業生の早助選手(山梨学院大1年)は、「スペインに勝って7位で終わったことはよかった。ベルギー戦で勝てる試合を落としたのは悔やまれるが、これからは悔やまれるが、これからもつと日本の世界ランクを上げていける手応えはあった。来年から始まるアジアカップ予選などが楽しみ」と先を見据えた。

後輩の吉田選手には、「リーダーがあり、体の大きな外国人選手にも当たり負けしない強みがある」と期待を寄せた。



↑笑顔を見せる早助選手